

「爪切り屋」メディカルフットケアJF協会 協会通信

心つながる足へのメッセージ

NO. 43

2023年6月 発行

編集・発行 「爪切り屋」メディカルフットケアJF協会 広報委員会
〒179-0085 東京都練馬区早宮3-12-5 Tel 03-3992-1824 Fax 03-3992-3309

「爪切り屋」メディカルフットケアJF協会

会長 宮川 晴妃



若葉のすがすがしい季節となりましたが、マスクはどうする？ する、しない。
今も3年間コロナウイルスから逃げ回っている状態が続いています。
未だに感染症は収まってはいないようです。
会員の皆様にはお変わりなくお過ごしでしょうか？
この3年間で世の中一変してしまっただけです。
2022年度は私の体調がすぐれず協会のことも副会長始め理事の方たちにお任せを致してしまいましたが、みなさまのお蔭をもちまして、研修会もリモートにて行うこともできました。
協会通信も会員の皆様にお届けする事ができ感謝いたすのみです。
今年度の総会も書面表決になりましたがご協力を頂きありがとうございました。一日も早く皆様とお会いできる日を楽しみにしております。

足と爪の構造を理解していますか？
足や爪のアセスメントを行うときにはまずその構造を知ることが大切です。
足裏のアーチの崩れが、いろいろなトラブルの原因にもなります。
フットケアワーカーは衛生管理の重要性を認識し、
身だしなみを整えるあなたの安全のためにも、
お客様の安全のためにもきわめて重要なことです。宮川晴妃

フットケアを行う前に

- 1) 長い髪をまとめる、手の爪は短めに切るなど、ケアのプロとして基本的な身だしなみを整える。
- 2) 長めなエプロンをつける。
- 3) 石鹸を使い、手をよく洗う。
- 4) 保湿クリームを肘から指先まで塗る。(感染予防のために)
- 5) 使い捨てグローブを(プラスチックグローブ)つける。
- 6) マスクを(皮膚や爪の粉塵が飛ぶので吸い込んでしまわないように)つける。
- 7) 眼鏡を(皮膚や爪の粉塵が飛ぶので安全のために)かける。

あなたの衛生管理は感染やけがから守るために、またフットケアを受けるお客様にとっても安全なのです。

2023年度理事会

会長 宮川晴妃

副会長 西脇友子・鈴木良江

教育委員会 折笠無我・中島七海 事務局 高橋由衣

広報委員会 相川辰栄・御子柴博穂・高橋聖子・小泉裕見子

総会報告 2023年度定期総会 書面議決結果

新型コロナウイルスが5類となりましたが、まだ油断できない状態です。昨年度に引き続き会員の皆様には書面評決をお願いいたしました。会員総数100名、書面評決提出者70名、定款18条の規定により、書面評決の結果は有効となりました。

- 1) 理事改選
 - 2) 2022年度活動報告及び収支決算報告
 - 3) 2023年度活動計画案及び予算案について
- 以上は承認されました。

新理事・新事務局紹介



新副会長 鈴木 良江

この度、理事任期満了に伴い退任となりましたが、相談役として「JF協会に関っていたきたい」と会長よりお話を頂き、微力ではありますがお受けしました。活動制限を余儀なくされたコロナ渦中、「Zoom研修」「リモート理事会」などに戸惑いながらも、理事の皆様に教わりながらできるようになりました。多様に変化する「学びの場」ですがフットケアの実践・体験を共有し、互いに切磋琢磨できるように努めたいと思います。今後ともよろしくをお願いいたします。



新理事 小泉 裕見子

2014年に一級を修了し、今年で10年目を迎えます。本日まで続けて来る事が出来たのは、宮川先生はじめ、協会の諸先輩方のお陰です。この場をお借りして感謝申し上げます。私は、クリニックでのフットケア外来の担当、福祉施設等への訪問フットケア、自宅サロンなど、様々な形でフットケアワーカーとして活動しております。中でも地元で協会の先輩方と一緒に活動をする機会もあり、その時間は貴重な時間になっております。今回、私も何かお役に立てるかもしれないと思ひ、参加させていただくことになりました。お気づきの点がございましたらアドバイスをお願いいたします。宜しくお願いします。



新事務局 高橋 由衣

子供の時から母である高橋聖子がフットケアに携わってました。自分はフットケアに直接的な関わりはありませんが、母を通して様々な方のお話を聞いてきています。理事の方々が困っているのを聞き、何か手伝えることはないかと思ひ、事務局という裏方のポジションで参加させていただくことになりました。まだまだ参加したてのひよっこで勝手が分からずご迷惑をおかけすること多々あるかと思ひますが、フットケアの世界を勉強し、必ずやお役に立てるように頑張ります。

第46回 (Zoom) 研修会案内：教育委員会

今回はテレビや著書など皮膚科医として活躍されている高山かおる先生に「フットケアワーカーが気を付けるべき皮膚科領域における爪疾患」についてお話して頂きます。

日ごろフットケアをしていて初見時、あるいはケアを継続している時、施術をして良いのか迷うことがあると思います。トラブルを抱えている高齢者は足を見せるのは恥ずかしい、まして陥入爪、巻爪、肥厚爪などがあってもそのまま経過しています。神経障害や血流障害などを起こしている方もいます。そのような爪回りのトラブルについて私たちがその状態を見た時、どのような対応をしたら良いのか迷う時があります。長年医療の現場で先駆的にフットケアの大切さを伝えている高山先生のお話は私たちにとって有意義な研修になると思います。

また、藤澤先生からのフットケアを行う上でのコンプライアンスについては、事例を通して私達が準備するものは何か等をお話して頂きます。

是非、皆様のご参加をお待ちしています。

Z O O M 研 修 会

「フットケアワーカーが気を付けるべき
皮膚科領域における爪疾患」 高山かおる氏

「開業、施術を行う上での危機意識
—保険会社の立場から」 藤澤知明氏

2023年

7月29日 (土)

13:00~16:30

12:30~13:00 受付開始 ZOOM 入室開始

13:00~13:05 開始の挨拶

13:05~13:10 宮川会長挨拶

13:10~14:40 高山かおる氏 (10分質疑応答含む)

14:40~14:50 休憩 (10分)

14:50~15:50 藤澤知明氏 (10分質疑応答含む)

15:50~16:00 会員さんより情報発信

16:00~16:05 副会長挨拶

16:10~16:30 宮川先生を囲んでの交流会 (自由参加)

高山かおる氏
 済生会川口総合病院皮膚科部長
 東京医科歯科大学大学院 皮膚科学特任講師
 1995年 山形大学医学部卒業
 医学博士 皮膚科専門医 フットケア学会評議員
 日本トータルフットマネジメント協会理事
 接触皮膚炎・皮膚アレルギー学会評議員
 著書：「皮膚科医の教える本道に正しい足のケア」
 「巻爪、陥入爪、外反母趾 特効セルフケア」

藤澤知明氏
 専務取締役 ビュー株式会社
 リスクコンサルティング業務・損害保険代理店・生命保険代理店

ZOOM研修会参加資格：JF協会会員・非会員

参加費： 会員 3000円 非会員 4000円

参加人数： 100名

応募期間： 2023年7月1日 ~ **7月19日(土)まで**

応募方法： メール tsumekiriya.com@gmail.com

振込先： ゆうちょ銀行 口座名 爪切り履メディカルフットケアJF協会
 記号 10080 番号 97327611
 他銀行での振込
 店名 008 店番 008 普通 口座番号 9732761
 ※振込み手数料がかかりますが、宜しく致します。

● ZOOM研修会へのご招待は、入金確認後2日までにURLを送信致します。
 ● ZOOMアーカイブ配信のみの参加も講演会同様募集します。金額は一括です。
 ※配信は2~3週間後パスワード付きURLを送ります。
 ● 講演会当日、操作でお困りの時は、090-7932-5812(折笠)に連絡ください。

お申込みはこちらから

 QRコード



主催：爪切り履メディカルフットケアJF協会

Zoom地域連携活動報告 (神奈川・東京地区)

5/18(木)、第3回の神奈川・東京地域連携Zoom交流会が開催されました。いつもの事ですが、あれ、画像が出ない？ 声が・・・等々ひとしきり賑やかな時間があり。途中用事があるのでと退室される方、逆に用事を終わらせて入室される方。各々の状況に合わせて参加して下さいませ。そして今回はお客様の施術でお悩み相談に、写真とかありますか？

ちょっと待って！と、画面から消えた後カルテの写真が登場し施術談義に花が咲きました。家に居ながら参加出来るZoomならではの事ですね。何とも便利な道具です。私は理事にならなかつたらきっとまだ知ることのない世界。必要に迫られ学び世界が広がりました。



次回は7月2日に開催予定です。Zoomデビューの会員様対応も大歓迎です。必要な事から学んだ方が身に付きます。パソコン教室に行っただと思えば、年会費の元も取れるかも(笑) 是非この機会にZoomデビューお待ちしております。

東京地区：御子柴

開業しました！
爪切り屋 SHAPELY(シェープリー) 東京都:佐々木 宏美

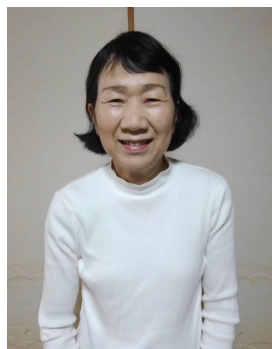


心身共に美しくが生活に置いて大事だと日々感じる中、お客様がリラックスした状態で足も心も軽くなって下さるよう、自分自身の状態も整えて施術するよう心がけております。

SHAPELY(シェープリー)の名前の由来は、“均整のとれた形に整える”という意味があり、爪を切るだけではなく足爪の形を整えたいという気持ちを込めました。施術後や次に会ったときのお客様から、“切り方考えながら切ったよ”、“保湿頑張ったのよ”というお声が私の励みです。

まだまだ未熟ですが、お客様に寄り添えるフットケアワーカー目指して精進します。

起業しました！
訪問「爪切り屋」ひたち 茨城県:吉澤 峰子



昨年5月に1級(コロナ禍で3年かかる)に合格し、9月から訪問「爪切り屋」ひたちを起業した日立市の吉澤峰子です。

宜しくお願い致します。

爪切りは、訪問看護で19名の患者さん、「爪切り屋」は一般の方を7名とグループホーム1施設(毎月2名)で行っています。

また、フットケアの説明会を自分の団地内で6月に初めて行う予定です。困った時はZoomでのお茶会などで聞き教えて頂き、どうにか爪切りができています。

会員になり、先輩の皆さんと繋がりとでも心強く思っております。



お知らせ

馬庭良子氏・須藤友子氏が理事を退任する事になりました、お二人には短い期間でしたがご尽力を頂戴いたしました。改めてお礼申し上げます。

～編集後記～ 新型コロナウイルスが5類となり、活動の自由が戻りつつあります。当協会も今年度はリアルでの活動や研修会の再開を予定したりと、会員の皆様により良い物が届けられますようにと頑張ります。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。 御子柴